

科学好き・ものづくり好きの子ども育成プラン

山城地域
チャレンジプラン



コンセプト:学研都市やものづくり企業と連携した科学好き・ものづくり好きの子ども育成

自然やものづくりに子どもたちが触れる機会が減少しているといわれる中、関西文化学術研究都市等の研究施設やものづくり企業等との連携を深め、未来を担う子どもたちに「科学」や「ものづくり」に対する興味と理解を高める取組を行います。

重点施策

(1)地域での取組

サイエンスクラブの設立

山城地域の小学生・中学生を対象として、学研都市等の研究施設、企業、大学等と連携して先端科学技術等に触れる機会を提供します。実験や観察等を体験させることにより、「科学する心」や「創造する心」を育みます。



地域ものづくり教室等の推進

夏休みを利用して、子どもたちが工場等でのづくりの現場を見学したり、親子を対象に実験教室・ものづくり講座などを実施し、学校外活動として「ものづくりの現場」に触れる機会を提供します。

科学・ものづくり情報の発信

広く府民を対象に科学についての講演会を実施し、科学への興味・理解を高めるほか、体験学習や出前授業などを進めるため、学研都市等の研究機関、企業、大学等の情報を学校や地域に提供します。



(2)小・中学校の取組の支援

子どもたちへの科学技術・本物のものづくりに触れる機会の提供

子どもたちが企業等を訪問し、実際に仕事を体験する機会を提供したり、社会人講師として研究者や技術者を学校等へ派遣するなどして、科学やものづくりへの興味と理解を高めます。

教員の科学教育に関する指導力の向上

教員が「ものづくりの現場」を体験する視察研修をはじめ、研究機関、企業、大学等と連携して効果的な指導方法の工夫改善や教材開発についての研究を行うことで、教員の科学やものづくりに対する理解を促進し、授業内容の充実を図ります。

(3)科学好き・ものづくり好きの子ども支援ネットワークの形成

山城地域の未来を担う子どもたちが科学技術、ものづくりに触れる機会を提供する取組を支援するためのネットワークを形成します。



科学好き・ものづくり好きの子ども育成プラン

課題

青少年の理科離れ・ものづくり離れによる将来の科学技術、ものづくりを担う人材の不足

山城地域の特色

関西文化学術研究都市の施設、研究機関、多くのものづくり企業が立地

施策の基本方向

山城地域の特色を活用し将来の科学技術、ものづくりを担う人材の育成

重点施策

地域での取組

やましろ未来っ子サイエンスクラブ(仮称)の設立(山城教育局)

山城地域の小・中学生に学研都市等の最先端科学技術やものづくり企業の技術等に直接触れたり、科学実験、工作、野外観察など多様な探究活動を行う。

京のエジソンプログラム(乙訓教育局)

地域親子ものづくり教室・地域親子実験教室
地域子どもものづくり教室

情報発信・ネットワーク形成

各種体験活動情報等のHPや冊子による紹介
府民向けの連続科学講演会

小・中学校での取組

乙訓教育局(京のエジソンプログラム)

乙訓地域の教育局、小・中学校、青少年と科学の会(京都工業会・京都発明協会・京都経済同友会)が連携して実施

- ・出前授業
- ・工場見学等による教員研修
- ・小中学生を対象としたものづくり教室の実施
- ・工場・施設見学、職場体験
- ・推進協議会の開催

山城教育局

- ・出前授業
- ・施設を活用した教員研修
- ・理科研究グループの理科教育研究

山城地域科学好き・ものづくり好きの子ども育成支援会議(仮称)の設立

サイエンスクラブの活動、出前授業等のプラン施策の支援組織を設置

- ・構成員 学研都市施設、研究機関、大学、ものづくり企業、広域振興局、教育局等